

入力練習 5

立山黒部アルペンルートは、富山県中新川郡立山町の立山駅と、長野県大町市の扇沢駅とを結ぶ交通路で、国際的にも有名な山岳観光ルートとなっている。このアルペンルートにおける春の観光名所が、「雪の大谷」である。標高2450mとなる室堂ターミナル周辺は、吹き溜まりで特に積雪量が多い。この高く積もった雪を除雪し、雪の壁が約500mも連なる区間のことを「雪の大谷」と呼んでいるのだ。除雪されたこの区間は、本来バス専用道路であるが、その片側車線を特別に歩行者に開放し、雪の壁の間を歩くことができるイベントが人気を呼んでいる。このイベントは、「雪の大谷ウォーク」と呼ばれ、10階建てビルの高さに相当する約20mの雪の壁の間を歩くことができるのだ。そのため、ここでしか体験できない雪の壁を目的に、毎年多くの観光客がこの場所を訪れる。この雪の壁を間近で見る迫力は想像以上であり、訪れた人にしか分からない感動が得られるというのだ。そして、さらにこの大谷を歩いて行くと、壁の向こうに立山連峰の絶景が現れる。大自然の素晴らしさを充分に体感できる場所なのである。

以上 467文字